

ことばがつたわる ころがつたわる

やさしい日本語 普及啓発動画作成

都内在住外国人は、令和2年1月現在約58万人と増加傾向にあり、国籍も多様化しています。

日本人と外国人が地域で共に暮らし活躍していく多文化共生社会の実現には、お互いに歩み寄りながらコミュニケーションを取る「やさしい日本語」の活用が重要です。

この度、やさしい日本語の意義と概念を理解し、実践するきっかけとなる啓発動画を作成しました。ぜひ、ご覧ください。

<動画の概要>

日本に住む外国人とコミュニケーションを取るに当たり、「やさしい日本語」が分かる割合が高いことを紹介することにより、視聴者に「やさしい日本語」の意義と概念を伝えます。

<主な放映先>

放映媒体	放映場所
ウェブサイト	一般財団法人東京都つながり創生財団 HP、多文化共生ポータルサイト、東京ボランティアポータル
YouTube	東京動画
街頭ビジョン	新宿駅西口広場大型デジタルサイネージ
	新宿駅西口柱面デジタルサイネージ
	都庁第一本庁舎デジタルサイネージ
	新宿副都心4号街路サイネージ型スマートポール
	渋谷駅 DHC ビジョン (予定)

「未来の東京」戦略ビジョン 事業

本件は、「未来の東京」戦略ビジョンに係る事業です。
「戦略6 ダイバーシティ・共生社会戦略」
「日本人と外国人が仲良く暮らせるまち創出プロジェクト」

【問合せ先】

生活文化局都民生活部地域活動推進課
電話 03-5320-7711 (直通)
メール S8000224@section.metro.tokyo.jp

< 動画内容 >

- 外国人に英語で話しかけて通じません。



- 日本に住む外国人が分かる言葉は、日本語が6割、英語が4割です。



※2018年東京都国際交流委員会：「東京都在住外国人向け情報伝達に関するヒアリング調査」

- やさしいにほん語、使いませんか。

